

# 英語科からみなさんへお知らせ

こんにちは、2学年英語担当の芝です。

休校期間が始まってからずいぶん経ちますね。みなさん健康で元気に過ごしていますか。

また、休校中の課題は進んでいますか？

課題は、成績の評価に反映されることがあるので、みなさんしっかり取り組んでくださいね。

さて、英語科から2つお知らせをします。

2年生の皆さんには、**6月以降**・・・

① **ノートを提出してもらいます！**

② **「動詞の過去形」小テストがあります！**

① **ノートについて**

休校期間中に、「里中学習サポートシート」で学習した成果を確認するため、

英語ワークノートをチェックします。提出日は後日、授業内でお知らせします。

## 範囲

英語ワークノート 4ページ～22ページ

ノートの書き方も参考に。

## 注意事項

・ 単語調べをしてあるか、文法のまとめは書いてあるか、

教科書の本文を書き写してあるか

・ **必ず名前を記入して提出**してください。

② **小テストについて**

4月15日に出した冊子の課題の2ページ：「動詞の過去形」の表にある単語を小テスト。学習の成果を測り、この小テストの結果は成績に反映させます。

5つの単語について10問、日本語訳をもとに原形と過去形を書くテストで、授業の初めの時間に5～6回にわたって行います。

新しく練習できる紙を渡すので、がんばって覚えてね！

以上2点の連絡でした。授業でみなさんに会えるのを楽しみにしております！

芝

## Unit 1 A Friend in a Sister School Part 4

使用するもの……教科書（12ページ）、英語ワークノート（14・15ページ）

## ◇課題◇ 本文の内容を理解しよう

## Step 1

本文に出てくる単語を学ぼう！

- ① 教科書12ページの語句らんにある語句を14個、ワークノート12ページの表に書こう。
- ② 教科書122～135ページのリストを参考に、品詞名と意味を調べて書こう。
- ③ 書いた語句をそれぞれ3回ずつ、ていねいに発音してみよう。

## Step 2

本文を読んだり、書いたりして、内容を理解しよう！

- ① 教科書本文の英語の文字を目で追いながら、音声を3回以上聞いてみよう。  
(東京書籍のHPに音声がかせられています。このページの下部にURLがあります。)
- ② 本文を3回以上音読しよう。(音声を聞いた人は、聞いた音声にならって発音しよう)
- ③ ワークノート5ページに、本文の英語を書き写そう。  
(1文ごと(ピリオドごと)に1行使おう。1文書いたら1行空けて、次の文を書こう。)
- ④ 日本語に訳すとどうなるか、考えよう。

## Step 3

今回のまとめ

- ① 次の英語の文を、下線部      を埋めながら、ワークノート5ページに書こう。
  - (1) Saki      surprised. In Japan, the school year           April.
  - (2) Their school has fun events,      a chorus contest.
  - (3) Kota           at 4:25 a.m. (コウタは4:25には寝ていました。)
- ② この学習を通して自分が得たこと、感じたこと(マークを☆とする)をノートに書く。また、分からなかったことも書いておく。(マークを?とする)

## Step 4

復習・練習に使える「e-ライブラリ」

「e-ライブラリ」を活用して復習に役立てよう。

東京書籍のHP：<https://www.tokyo-shoseki.co.jp/>リスニングなど：[https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl\\_support/chu/英語/2\\_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/](https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl_support/chu/英語/2_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/)

## Daily Scene 1 日記 ①

使用するもの……教科書（16ページ）、英語ワークノート（20・21ページ）

## ◇課題◇ 本文の内容を理解しよう

## Step 1

本文に出てくる単語を学ぼう！

- ① 教科書16ページの語句らんにある語句を11個、ワークノート20ページの表に書こう。
- ② 教科書122～135ページのリストを参考に、品詞名と意味を調べて書こう。
- ③ 書いた語句をそれぞれ3回ずつ、ていねいに発音してみよう。

## Step 2

本文を読んだり、書いたりして、内容を理解しよう！

- ① 教科書本文の英語の文字を目で追いながら、音声を3回以上聞いてみよう。  
(東京書籍のHPに音声がかせられています。このページの下部にURLがあります。)
- ② 本文を3回以上音読しよう。(音声を聞いた人は、聞いた音声にならって発音しよう)
- ③ ワークノート21ページに、本文の英語A,Bをそれぞれ書き写そう。  
(A:時間の流れにそって書く、B:ある話題にしぼって書く)  
(1文ごと(ピリオドごと)に1行使おう。1文書いたら1行空けて、次の文を書こう。)
- ④ 日本語に訳すとどうなるか、考えよう。

## Step 3

今回のまとめ

- ① ノートに書いたA,Bの日記の文から、次の1～3にあたる英語を確認しよう。  
A:時間の流れにそって書く  
1. 午前中にしたこと  
2. 昼食後にしたこと  
3. 夜にしたこと  
B:ある話題にしぼって書く  
1. どこに行った  
2. 何をした  
3. どう感じた
- ② この学習を通して自分が得たこと、感じたこと(マークを☆とする)をノートに書く。また、分からなかったことも書いておく。(マークを?とする)

## Step 4

復習・練習に使える「e-ライブラリ」

「e-ライブラリ」を活用して復習に役立てよう。

東京書籍のHP: <https://www.tokyo-shoseki.co.jp/>リスニングなど: [https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl\\_support/chu/英語/2\\_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/](https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl_support/chu/英語/2_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/)

## Daily Scene 1 日記 ②

使用するもの……教科書（16ページ）、英語ワークノート（20・21ページ）

## ◇課題◇ 本文を参考に自分の日記を英語で書こう

## Step 1

本文を音読して、日記の書き方を復習しよう！

- ① 教科書16ページの本文を3回以上音読しよう。  
そのとき、A,Bの日記の文にある、次の1～3にあたる英語を意識して音読しよう。
- |               |               |
|---------------|---------------|
| A：時間の流れにそって書く | B：ある話題にしばって書く |
| 1. 午前中にしたこと   | 1. どこに行った     |
| 2. 昼食後にしたこと   | 2. 何をした       |
| 3. 夜にしたこと     | 3. どう感じた      |
- ② 表現の幅を広げるために、教科書17ページ下部のTool Boxの表現をそれぞれ3回以上声に出して読もう。

## Step 2

日記を英語で書く練習をしよう！（教科書17ページSTEP2）

- ① 教科書17ページのSTEP2に取り組もう。日本語を参考に、AとBそれぞれの空欄に英語の文を書き込もう。

## Step 3

自分の日記を1つ以上書こう！

- ① AかBのどちらかの書き方にならって、ワークノート21ページに自分の日記を書く。
- |               |               |
|---------------|---------------|
| A：時間の流れにそって書く | B：ある話題にしばって書く |
| 1. 午前中にしたこと   | 1. どこに行った     |
| 2. 昼食後にしたこと   | 2. 何をした       |
| 3. 夜にしたこと     | 3. 何が起きた      |
| 4. 1日の感想      | 4. どう感じた      |
- ② この学習を通して自分が得たこと、感じたこと（マークを☆とする）をノートに書く。また、分からなかったことも書いておく。（マークを？とする）

## Step 4

復習・練習に使える「e-ライブラリ」

「e-ライブラリ」を活用して復習に役立てよう。

東京書籍のHP：<https://www.tokyo-shoseki.co.jp/>リスニングなど：[https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl\\_support/chu/英語/2\\_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/](https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl_support/chu/英語/2_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/)

## Unit 2 A Trip to the U.K. Part 1

使用するもの……教科書 (19 ページ)、英語ワークノート (22・23 ページ)

## ◇課題◇ 未来や予定のことを言う文を理解しよう

## Step 1

教科書 19 ページ「基本文 4」の説明を確認する

- ① 教科書の基本文を声に出して読んでみよう。
- ② 基本文の右横にあるふきだしの説明を確認しよう。

## Step 2

教科書 19 ページの【基本練習】に取り組む

- ① 【基本練習】の横にある【例】の文章を声に出して読んでみよう。
- ② 1～3 を【例】にならって文章にして、声に出して読もう。
- ③ 教科書の空いているところに英文にして書いてみよう。

## Step 3

プリントの問題を解く

- ① 「もっと！be going to + 動詞の原形①」の問題を解いて丸つけをする。
- ② 「もっと！be going to + 動詞の原形②」の問題を解いて丸つけをする。

## Step 4

ノートにまとめる

- ① 英語ワークノートの 22 ページにまとめを書く。下の空欄に適切なものを当てはめて完成させる。

**be going to + 動詞の原形**

予定や、計画している未来のことを表すときは、

「     [      ,      ] **going**      +**動詞の原形**」を使う

予定や、計画している未来のことをたずねるときは、be 動詞を前に出す。

答える時 Yes, I     . / No, I am     .

- ② この学習を通して自分が得たこと・感じたこと(マークを☆とする)等をノートに書き出す。また、わからなかったことも書き加えておく。(マークを?とする)

## Step 5

復習・練習に使える「e-ライブラリ」

「e-ライブラリ」を活用して復習に役立てよう。

東京書籍の HP : <https://www.tokyo-shoseki.co.jp/>リスニングなど : [https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl\\_support/chu/英語/2\\_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/](https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl_support/chu/英語/2_NEW%20HORIZON%20English%20Course%202/)

# もっと! be going to+動詞の原形①

Name \_\_\_\_\_

① 次の日本語をもとに、英単語を書きなさい。

- (1) 私は野球をする予定です。 I ( ) ( ) ( ) play baseball.
- (2) 私は彼と歌を歌う予定です。 I ( ) ( ) ( ) ( ) a song with him.
- (3) 彼は中国に行く予定です。 He ( ) ( ) ( ) ( ) to China.
- (4) ナオはピアノを弾くつもりです。 Nao ( ) ( ) ( ) ( ) the piano.
- (5) 彼らは英語を教えるつもりです。 They ( ) ( ) ( ) ( ) English.
- (6) 私は野球をする予定ではない。 I ( ) ( ) going to ( ) baseball.
- (7) 彼女はペンを買うつもりはない。 She ( ) not ( ) to ( ) any pens.

② 日本文にあう英文になるように、( ) 内の語句を並べかえ、英文を完成させなさい。

なお、文頭にくる語であっても小文字で書かれているものがあります。

(1) 私はバスケットをする予定です。

( I / play / am / to / basketball / going / . )

(2) あなたは理科の勉強をする予定です。

( going / science / are / you / study / to / . )

(3) ケンは公園でサッカーをするつもりはありません。

( is / to / the park / not / in / Ken / going / soccer / play / . )

(4) 今日、日暮熟睡男は起きる予定です。

( is / get / today / Higurashi Neruo / up / to / going / . )

(5) 私たちは次の日曜日に上野の夏祭りに行くつもりはありません。

( are / next / to / Ueno / we / go / not / to / the summer festival / going / Sunday / in / . )

③ 未来の表現 be going to を用いて、今日の夜あなたが確実にしそうなことを3つ、確実にしなそうなこと3つ、下に書きなさい。

〈こたえ〉

① (1) am going to (2) am going to sing (3) is going to go (4) is going to play

(5) are going to teach (6) am not / play (7) is / going / buy

② (1) I am going to play basketball.

(2) You are going to study science.

(3) Ken is not going to play soccer in the park.

(4) Higurashi Neruo is going to get up today.

(5) We are not going to go to the summer festival in Ueno next Sunday. (さいごは場所→時間)

## もっと! be going to+動詞の原形②

Name \_\_\_\_\_

① 次の日本語をもとに、英単語を書きなさい。

- (1) あなたは野球をする予定ですか。 (     )(     )(     )(     ) play baseball?  
(2) 明日あなたは歌う予定ですか。 (     )(     ) going to (     ) tomorrow?  
(3) はい。 / いいえ。                      Yes, (     )(     ). / No, (     )(     ).  
(4) 彼は次の火曜日に泳ぐ予定ですか。 (     )(     )(     )(     )(     ) next Tuesday?  
(5) はい。 / いいえ。                      Yes, (     )(     ). / No, (     )(     ).  
(6) 彼らは教室を掃除するつもりですか。 (     )(     )(     )(     )(     ) the classroom?  
(7) はい。 / いいえ。                      Yes, (     )(     ). / No, (     )(     ).

② 日本文にあう英文になるように、(     )内の語句を並べかえ、英文を完成させなさい。  
なお、文頭にくる語であっても小文字で書かれているものがあります。

- (1) あなたは卓球をする予定ですか。  
( you / play / are / table tennis / going / to / ? )  
\_\_\_\_\_
- (2) 明日、ピッコロはスシを食べるつもりですか。  
( tomorrow / Piccolo / sushi / to / going / is / eat / ? )  
\_\_\_\_\_
- (3) ナミはローグタウンへ買い物に行く予定ですか。  
( go / Nami / to / is / Louguetown / shopping / going / to / ? )  
\_\_\_\_\_
- (4) ヒロシは娘と公園で遊ぶつもりですか。  
( is / play / his / in / Hiroshi / the / to / going / park / with / daughter / ? )  
\_\_\_\_\_
- (5) 彼らは来年、学校で英語を勉強する予定ですか。  
( are / next / to / school / they / study / at / English / going / year / ? )  
\_\_\_\_\_

③ 未来の表現 be going to を用いて、好きな人に質問したい文を2つ以上考え、下書きなさい。

---

---

---

〈こたえ〉

- ① (1) Are you going to (2) Are you / sing (3) I am / I'm not (4) is he going to swim  
(5) he is / he's not ( he isn't ) (6) Are they going to clean  
(7) they are / they're not ( they aren't )
- ② (1) Are you going to play table tennis?  
(2) Is Piccolo going to eat sushi tomorrow?  
(3) Is Nami going to go shopping to Louguetown?  
(4) Is Hiroshi going to play with his daughter in the park?  
(5) Are they going to study English at school next year?

## Success Notes +a

## 英語の文のつくりかた(語順)について【参考】

英語の文章を作ることや、並び替え問題が苦手な子あいねえかあ～。

英作文や語順の問題でまちがえることがある人は、英語の文の作り方のルールを覚えてしまいましょう☆  
基本は、以下の通りです。↓ (使われることが多い文のかたちです)

←文のはじめ

文のおわり→ .

主語	動詞	目的語	場所	時間
(～は、～が)	(～します、～しました、 ～しています、 ～するでしょう、…など)	(～を、～に、～へ) (人など～と一緒に)	(どこどこで)	(いついつに)
Takeshi たけしは	sings 歌います	a nice song 良い歌を	in Budokan 武道館で	in March every year. 毎年3月に

例えば。「工藤新一は26年前に毛利蘭と遊園地へ行きました。」この文章を英語にしましょう。

- まず、主語について考えます。日本語では「～は」「～が」という助詞がついてる単語が文の主語です。つまりこの例では新一兄ちゃんのことですね。Kudo Shinnichi で文を始めます。
- お次は動詞を考えます。日本語では動詞は文の後半にあることが多いです。「～ました」「～します」がヒント。…そう、「行きました。」"行く"は go、でも今回は過去形なので went。Kudo Shinnichi went
- 次は目的語です。「～を」「～に」「～へ」。動詞のすぐ後にあります。  
今回の動詞は went 「行った」。目的語には「行った」場所の単語が必要ですね。the theme park で OK。  
Kudo Shinnichi went to the theme park (テーマパーク) ← to が必要なので注意  
ほかにも、「新一は蘭に告白をした」の「蘭に」とか、「快盗キッドはお宝を盗む」の「お宝を」とかが目的語にあたります。  
  
そしてこの目的語の後に、「～(人)と一緒に」のようなパーツも付け加えてしまいます。  
「毛利蘭と」「with Mori Ran」 Kudo Shinnichi went to the theme park with Mori Ran
- 次は場所。…と思ったけどこの場合はありませんね。パスです。
- 最後は時間です。今回は「26年前」がそうですね。「～前」は ago であらわすので…。  
「26 years ago」となりますね。…え？昔すぎる？コナンはもう26年間も連載してるんですヨ。

ここまでで、Kudo Shinnichi went to the theme park with Mori Ran 26 years ago.

…ちゃんと英文になっていますね。ぜんぶ英語にしたら、訳し漏れがないかチェックしましょう！  
あたらしい単語などを学んだら、このコツをつかって英文を作ってみよう！



## Success Notes +a

## be と do のちがい【参考】

be 動詞と do (does, did) で迷ってしまうという悩みが多いです。まずは意味から身につけましょう！

	形の変わりかた	意味
be (be 動詞)	[現在]→ am, is / are [過去]→ was / were	「いる」「～である」「～だ」 「いた」「～であった」「～だった」
do (一般動詞・助動詞)	[現在]→ do, does [過去]→ did	「する、します」 「した、しました」

表のとおり、be と do は意味が大きく異なります。

do をはじめとする一般動詞は、「ドアを開ける」とか「お茶を飲む」といった“動作”のことを指しています。それに対して be 動詞=am, is, are, was, were は「そこにいる、ある」という“存在”や、「生徒である、先生である」という“役職や立場”、そして「うれしい、幸せだ、悲しい」といった“状態”をあらわすために使われます。

例文を見ながら慣れましょう！

## ① My mother is at home now.

「私の母は今家にいます」←家にいる、つまり家に存在しているということ。

## ② He is from Nara.

「彼は奈良の出身です」←彼は奈良から来て今ここに存在している。from「～から」

## ③ My sister is a teacher.

「姉は先生です」←私の姉=先生 先生という立場・役職である。be 動詞は= (イコール) 関係を作る！

## ④ I was tired then.

「私はそのときつかれていました」←私=つかれた状態だった ということ。過去形を使えば過去の状態について話せますね。

## ⑤ Were you free yesterday?

「あなたは昨日暇でしたか」←疑問文なので、be 動詞は文の初めに置きます。文のはじめに置くと「あ、何か質問しているんだな」というのが相手にすぐに伝わります。

## ⑥ Do you know Ken?

「あなたは健を知っていますか」←「知っている」という言葉は、be 動詞が担当する「存在・立場や役職・状態」のどれでもありませんよね。do の担当する「動作」です。だから do を使います。質問するから、do は文のはじめに置きます。

## ⑦ Did you read the book last week?

「あなたは先週その本を読みましたか」←先週の動作について聞いているので、do を過去形にして did を使います。did の位置は、疑問文なので文のはじめ。

## ちょっと練習してみましょう！

○あてはまるのは be? do?

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1. _____ he play soccer last Sunday?      | 「彼は先週の日曜サッカーをしましたか」    |
| 2. _____ you from America?                | 「あなたはアメリカの出身ですか」       |
| 3. _____ your brother speak English well? | 「あなたのお兄さんは英語を上手に話しますか」 |